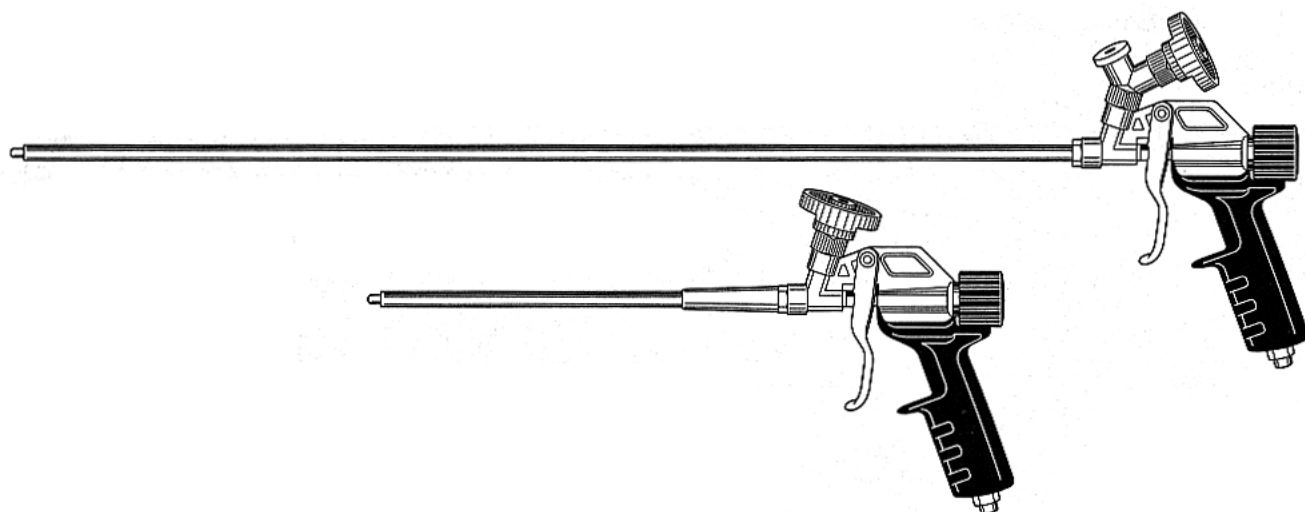


マックスフォームガン FG-300 FG-700

取扱説明書



⚠ 警告

- 使用前に必ず取扱説明書を読む。
- 異常を感じたら絶対に使用しない。
- 施工時は手袋や作業衣、作業靴、作業帽子、保護メガネ、保護マスクを使用し、肌にふれないようにご注意ください。
- 接着剤や専用クリーナーの脱着時にアダプタ部から逆噴射することがあり危険です。必ず缶を正立状態にして本機の脱着を行ってください。
- 接着剤専用クリーナーは人体に向けて絶対に使用しないでください。
- 専用クリーナーは火気を使用している室内で使用しないでください。
- 接着剤及び専用クリーナーを使用の際は、必ず換気してください。
- 使用後は必ず、流量調整ネジを完全に締めてください。
- 本機を絶対に分解・改造しない。
- 落下及び衝撃を絶対に加えない。

- この取扱説明書は常時内容が確認できるよう保管してください。
- 本機の仕様は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

MAX®

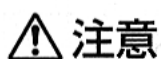
このたびはマックスフォームガンをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本機の取扱いにあたって、この取扱説明書を最後までよくお読みください。使用上の注意事項、
使用方法、能力などについて十分ご理解の上、安全に適切にご使用くださるようお願いいたします。

■表示について



警告

この表示は、取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を表しています。



注意

この表示は取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。また、取扱いを誤った場合には、機械本来の性能を発揮しないばかりでなく本機の損傷につながる事が想定される場合を表しています。

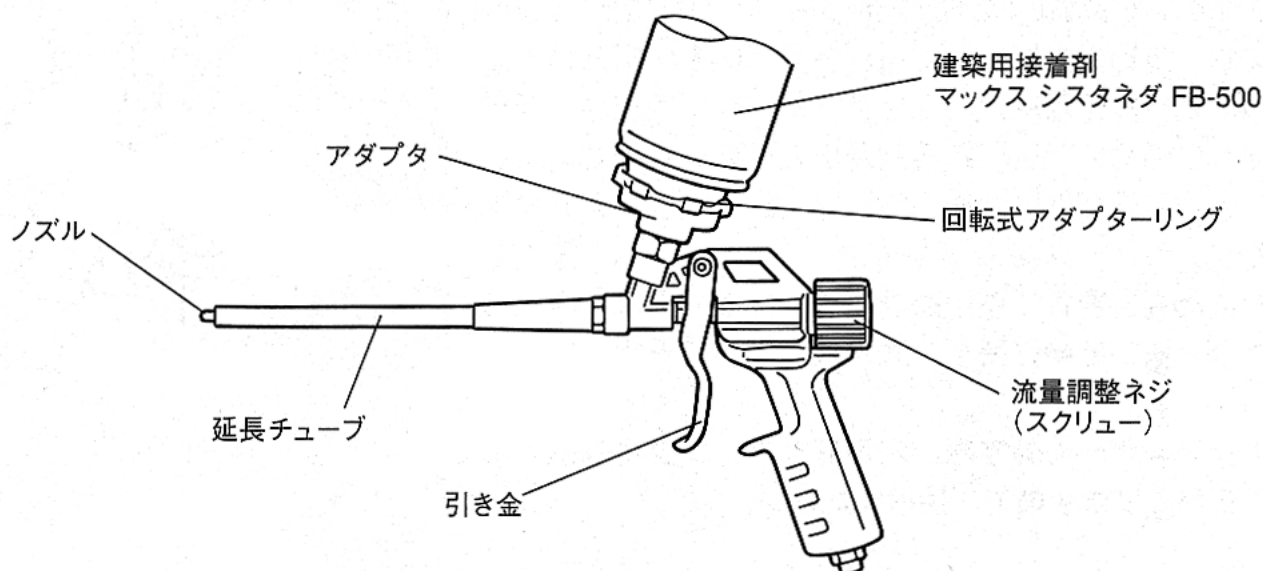
■絵表示について



禁止

この記号は「してはいけないこと」を意味しています。この記号の中や近くの表示は具体的な禁止内容です。

1 各部の名称



2 安全作業のために

⚠ 警告

安全にお使いいただくための注意

- ① 施行時は手袋や作業衣、作業靴、作業帽子、保護メガネ、保護マスクを使用し、肌にふれないようにご注意ください。

①



換気



保護マスク



保護メガネ



保護手袋

2 安全作業のために

⚠ 警告

- ② 接着剤や専用クリーナーの脱着時にアダプタ部から逆噴射することがあり危険です。必ず缶を正立状態にして本機の脱着を行ってください。
- ③ 接着剤専用クリーナーは人体に向けて絶対に使用しないでください。
- ④ 専用クリーナーは火気を使用している室内で使用しないでください。
- ⑤ 接着剤及び専用クリーナーを使用の際は、必ず換気してください。
- ⑥ 使用後は必ず、流量調整ネジを完全に締めてください。

接着剤について



破裂性



車内放置禁止

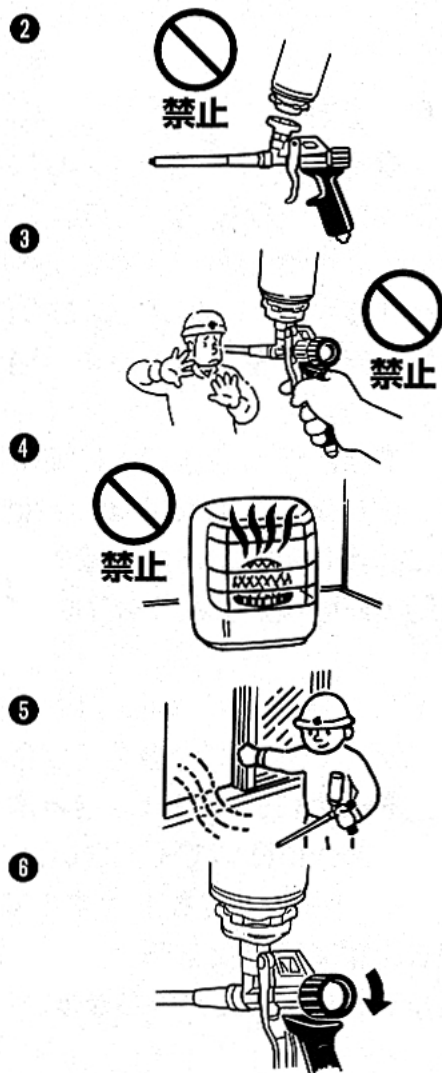


引火性あり



有害性あり

- ① 高圧ガスを使用した商品です。炎天下の自動車内放置等40℃以上の高温になったり急激な加温は破裂する恐れがあります。本品の加熱・加温は絶対にしないでください。
- ② 可燃性ガスを使用しているため引火性があります。
- ③ 4,4'-ジフェニルメタンジイソシアネートが1%以上含まれています。皮膚に付着したり、蒸気を吸入した場合、中毒を起こす恐れがあります。



⚠ 注意

- 専用接着剤はできるだけ使い切るまで本機に取り付けたまま、1～2ヶ月以内に使い切ってください。
- 専用接着剤を取り付けたまま保管する際は、直射日光の当たる場所や火気等の近くなど温度が40℃以上となる所には絶対に置かないでください。
- 専用接着剤を外した際は必ずアダプタ回りと本体内部、ノズル先端部を専用クリーナーで十分に洗浄してください（洗浄が不十分な場合は修理が不可能となります）。
- 本機の先に接着剤が付着し固まると引き金が引けなくなることがあります。カッター等で削り落としてください。
- 本機にトラブルが発生した場合、ご自分で修理や分解せずに、ご購入先にご連絡ください。
- 商品の品質・性能向上のため予告なく仕様変更することがあります。あらかじめご了承ください。

3 仕様

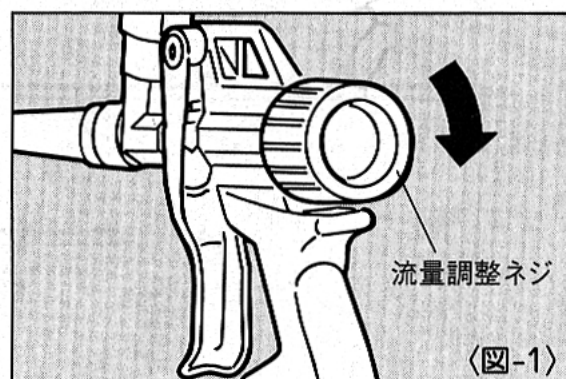
商 品 名	マックス フォームガン	
商 品 記 号	FG-300	FG-700
寸 法	ショートノズルタイプ (H) 190 × (W) 48 × (L) 335 mm	ロングノズルタイプ (H) 235 × (W) 48 × (L) 705 mm
質 量	0.6kg	0.9kg
使用温度範囲	-10℃～40℃	

4 使用方法

【使い方】

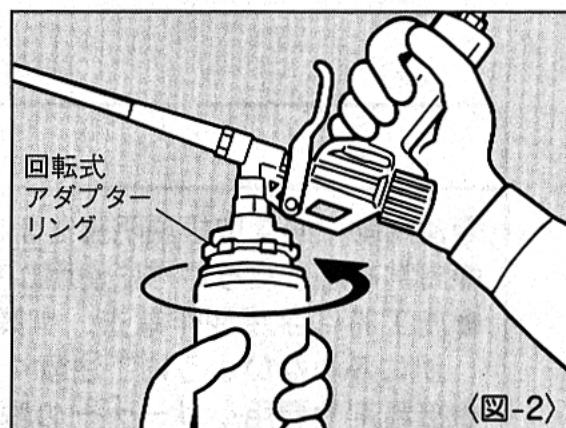
- ❶ 接着剤の取り付け前に本機の流量調整ネジをいっぱい
右方向へ回してください。引き金がロックされます。

〈図-1〉



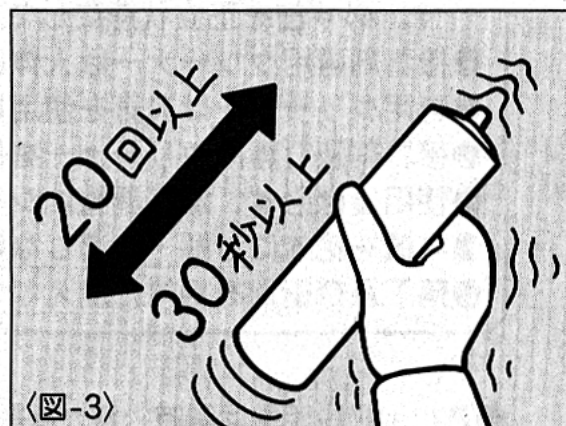
- ❷ 接着剤を正立状態にし、本機のアダプタを取り付けてく
ださい。曲がって取り付けた場合には、液漏れの恐れが
ありますので正確に取り付けてください。更に回転式ア
ダプターリングを時計回りに回転させて締め、緩みのな
いことを確認してください。

〈図-2〉



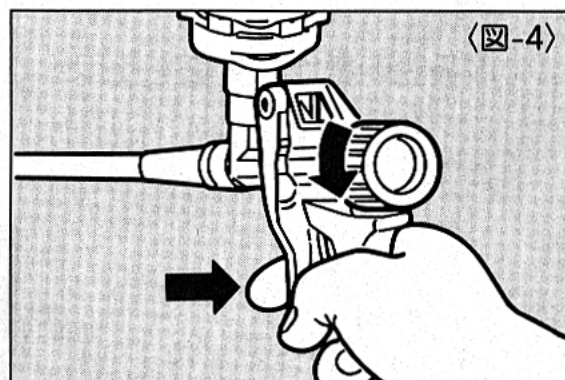
- ❸ 使用する直前に、接着剤をよく振ってください。
(30秒以上又は20回以上)

〈図-3〉



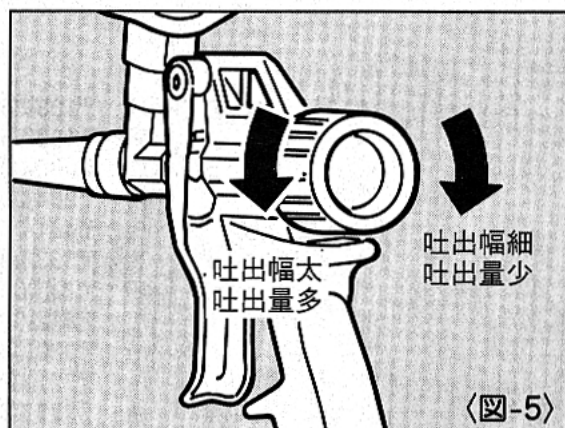
- ④ 流量調整ネジを左方向へ回して引き金を引いてください。
初めて使用される場合には、延長チューブ内の空気が外へ出た後に接着剤が出てきます。 〈図-4〉

※ 初めて使用される本品の内部には防錆油が付着しているため、初期使用時の接着剤が正常に吐出しないことがありますので試し出し後に使用を開始してください。



- ⑤ 接着剤の流出量は、引き金の引き具合と、流量調整ネジで調整できます。流量調整ネジは右側いっぱい締めると引き金が引けない状態になり、左に回していくにしたがって接着剤吐出幅が太くなり吐出量も多くなります。吐出量幅を約1.0～1.3cmになるように調整してください。 〈図-5〉

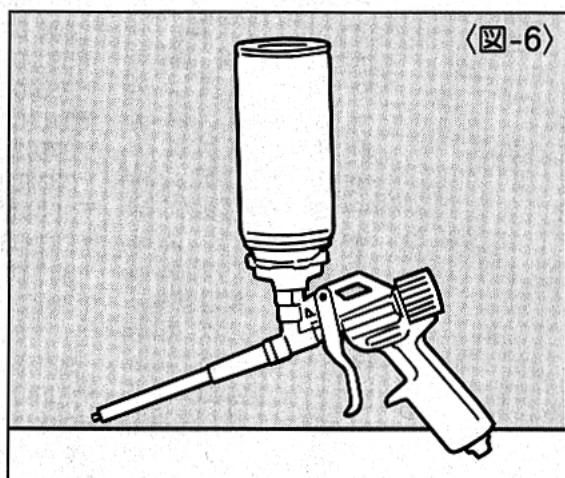
※ あまり左に回しすぎますと外れますので注意してください。



- ⑥ 接着剤を出来るだけ施工個所に垂直にしてご使用ください。 〈図-6〉

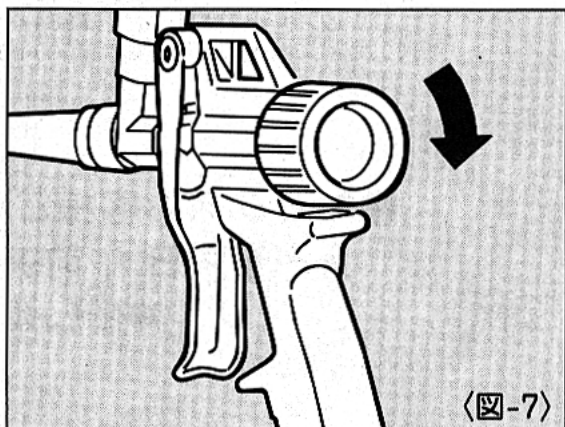
※ 接着剤を斜めの状態で使用しますとガスが抜けてしまい最後まで使い切れないことがあります。

- ⑦ 噴射ガスとウレタン樹脂との分離を避けるために使用中であっても、接着剤を本機に装着した状態で時折よく振ってください。



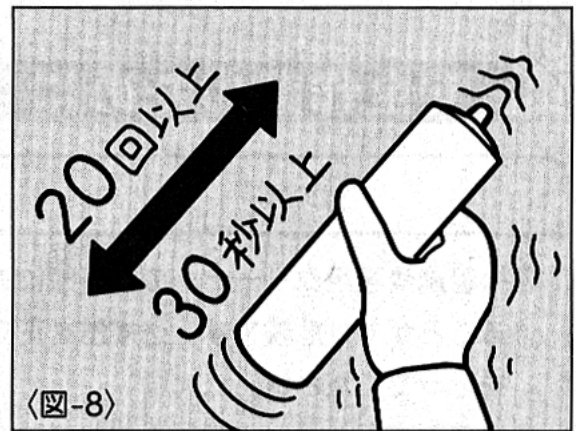
【中断する】

- ① 引き金を放せば接着剤の吐出は止まります。
- ② すぐに再使用されないときは、ノズル先端を接着剤が硬化する前に専用クリーナーで洗浄するか、布、木片等で接着剤を取り除いてください。
- ③ 接着剤を使い切るまでは本機に付けたままで保管、再利用できます。(約1～2ヶ月間)
- ④ 接着剤を外した際は、必ずアダプタまわりと本機内部を専用クリーナーを用いて十分に洗浄してください。洗浄不足のため本機内部を接着剤でつまらせてしまうと修理不可能です。十分ご注意ください。
- ⑤ 持ち運びされる際には、接着剤が出ないように流量調整ネジを右回しして閉めておいてください。 〈図-7〉



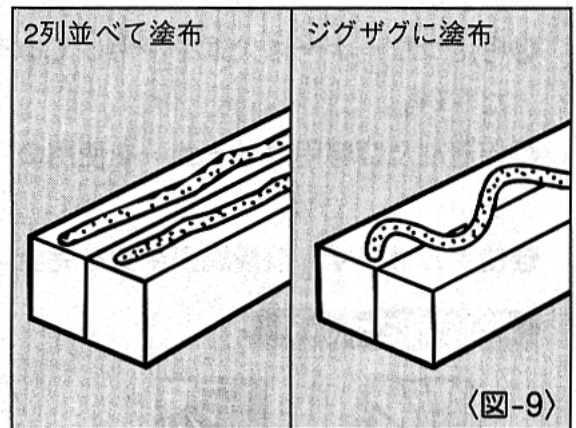
【再使用する】

- ①再度接着剤をよく振ってください。 (図-8)
- ②流量調整ネジを調整し、引き金を引いて施工してください。



【塗布の仕方】

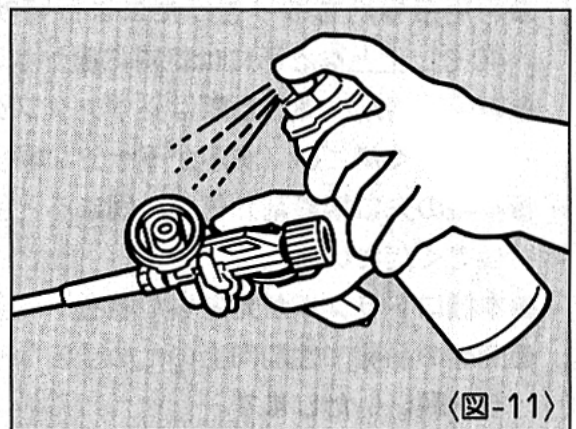
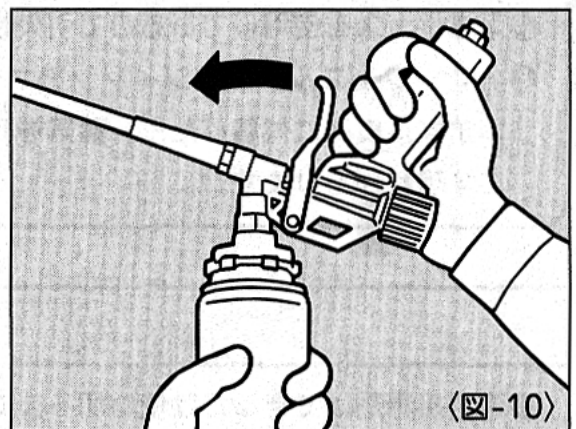
- ①缶を垂直に保つ角度でノズル先端を根太に当て、トリガを引きながらひも状に塗布します。
 - ②合板の突合せ部分の塗布は、根太の上に2列に並列して塗布するか、ジグザグに塗布します。 (図-9)
- ※根太や床板の接着面のゴミ・油・泥等の汚れを落としてください。
- ※接着剤は合板1～2枚ごとに塗布してください。
- ※風の強い場所で塗布する場合は接着剤の幅を細くして2列に塗布してください。接着剤の幅を細くすることで接着剤の表面積が小さくなり吹かれ飛びにくくなります。



- ③塗布した接着剤の表面が硬化しないうち（夏：10分、冬：30分以内）に合板を貼り合わせます。
- ※合板を根太に置く時は、接着剤が風圧を受けて飛ばないように静かに置いてください。
- ※合板の突合せは持ち上げずにずらして行ってください。持ち上げて突合せすると根太と合板についた接着剤の位置が変わり接着力が落ちます。
- ④据えつけた後すぐに仮止め（釘打ち）をしてください。

【接着剤の交換】

- ①本機に取り付けである接着剤の缶を正立状態にして本機を左方向に回してください。 (図-10)
- ※回す途中で中断すると接着剤が漏れることがありますので取り外しは連続して行ってください。
- ※缶を外す際、接着剤がアダプタ部より噴き出すことがありますのでご注意ください。
- ②本機のアダプタ回りに接着剤が付着している場合は専用クリーナーに付属のスプレーボタンを装着して洗い流すようにして洗浄し、乾いた布で拭き取ります。 (図-11)
- ※接着剤や接着剤の溶けた洗浄液が付いたまま新しい缶を装着すると、次回外す時に外れにくくなります。



- ③ 新しい接着剤を正立状態にして本機を右方向に回して取り付けてください。〈図-12〉
- ④ 新しい接着剤の交換は空き缶の取り外し後、3～5分以内に行なうようにしてください。

【本機内部の洗浄】

- ① 本機を長期使用しない場合には本機内部の洗浄を行ってください。

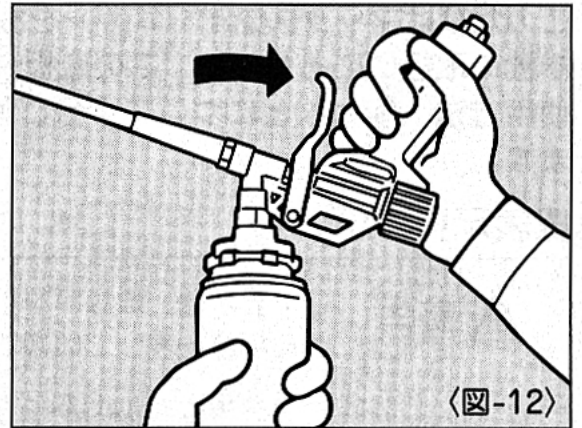
※ 基本的に1度取り付けた缶は使い切ってください。着脱を繰り返すと缶のバルブ部が傷み液もれする場合があります。

- ② 接着剤の取り外しは、接着剤の交換と同じ手順（前項をご参照ください）で行ってください。
- ③ 接着剤を取り外し、専用クリーナーに付属のスプレーボタンを取り付けて本機のアダプタまわり、本機の先端を重点的に洗浄してください。〈図-13〉
- ④ 専用クリーナーのスプレーボタンを外し、接着剤の取り付けと同じように本機に取り付けてください。

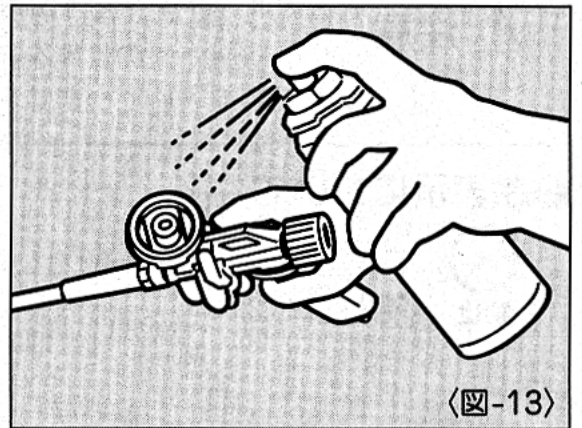
- ⑤ 必ず保護具を装着し屋外の換気の良い所で新聞紙の上か、ダンボール箱の中に向けて引き金を引いてください。はじめに残った接着剤が出てきますが、続いて洗浄液が出てきますので、完全に接着剤が出なくなったのを確認して終了してください。洗浄液は間欠的に吐出すると効果的です。〈図-14〉

- ⑥ 接着剤と同じ要領で専用クリーナーを取り外し、本機の引き金を引いて中に残った洗浄液を完全に排出してください。

※ 専用クリーナーを外す際、洗浄液がアダプタより噴き出すことがありますのでご注意ください。



〈図-12〉



〈図-13〉



〈図-14〉

【接着剤の洗浄】

- 接着剤が硬化する前でしたら、専用クリーナー付属スプレーボタンを付けて接着剤を溶かすことができます。
- 衣服などの洗浄は色落ちしたり、染みが残ったりすることがありますので使用しないでください。
- 洗浄液は素肌に使用しないでください。もし皮膚に付いた場合は、すぐに石鹸や清水で洗いながしてください。
- 施工場所周辺に付着した接着剤を洗浄する場合は、塗料、下地等をおかしたりしますので注意してください。
- 硬化した接着剤は専用クリーナーでも溶けませんので、本機の先端等で固まった物は、カッター等で削り取ってください。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。



本社・営業本部	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8121(代)
東京支店	〒103-8502	中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8118(代)
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL (011) 261-7141(代)
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL (022) 236-4121(代)
名古屋支店	〒461-0025	名古屋市東区徳川1-11-23	TEL (052) 935-8531(代)
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL (06) 6444-2031(代)
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL (082) 291-6331(代)
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL (092) 411-5416(代)
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-3	TEL (019) 621-3541(代)
宇都宮営業所	〒321-0933	宇都宮市築瀬町2313	TEL (028) 636-3012(代)
柏営業所	〒277-0871	柏市若柴297-12	TEL (0471) 32-1500(代)
多摩営業所	〒190-0022	立川市錦町5-17-19	TEL (042) 528-3051(代)
浜松営業所	〒433-8117	浜松市高丘東2-22-15	TEL (053) 439-3300(代)
南九州営業所	〒891-0115	鹿児島市東開町3-24	TEL (099) 269-5347(代)
新潟マックス(株)	〒955-0081	三条市東裏館2-14-28	TEL (0256) 34-2112(代)
水戸マックス(株)	〒310-0043	水戸市松ヶ丘2-3-27	TEL (029) 255-3761(代)
群馬マックス(株)	〒379-2215	佐波郡赤堀町大字今井543-2	TEL (0270) 62-1123(代)
埼玉マックス(株)	〒331-0044	さいたま市日進町3-421	TEL (048) 651-5341(代)
千葉マックス(株)	〒284-0001	四街道市大日1870-1	TEL (043) 422-7400(代)
横浜マックス(株)	〒241-0822	横浜市旭区さちが丘7-6	TEL (045) 364-5661(代)
長野マックス(株)	〒399-0033	松本市笹賀8155	TEL (0263) 26-4377(代)
長野営業所	〒381-2247	長野市青木島1-35-1	TEL (0262) 85-6740(代)
静岡マックス(株)	〒422-8036	静岡市敷地1-3-26	TEL (054) 237-6116(代)
金沢マックス(株)	〒921-8061	金沢市森戸2-15	TEL (076) 240-1871(代)
富山営業所	〒930-0827	富山市上飯野字樋向割10-8	TEL (0764) 52-0182(代)
福井営業所	〒918-8237	福井市和田東2-1711	TEL (0776) 27-3378(代)
京滋マックス(株)	〒612-8414	京都市伏見区竹田段ノ川原町9	TEL (075) 645-5061(代)
兵庫マックス(株)	〒652-0832	神戸市兵庫区鍛冶屋町2-1-2大日ビル1F	TEL (078) 652-7370(代)
三木営業所	〒673-0404	三木市大村109-1	TEL (0794) 83-2121(代)
岡山マックス(株)	〒700-0971	岡山市野田3-23-28	TEL (086) 246-9516(代)
四国マックス(株)	〒761-8056	高松市上天神町761-3	TEL (087) 866-5599(代)
徳島営業所	〒770-0866	徳島市末広1-4-25	TEL (0886) 23-0286(代)
松山営業所	〒790-0951	松山市天山2-1-35	TEL (089) 913-0608(代)
マックスサービス(株)本社	〒330-0038	埼玉県さいたま市宮原町2-99-5	TEL (048) 667-6448(代)
マックスサービス(株)大阪	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL (06) 6446-0815(代)
マックスサービス(株)名古屋	〒461-0025	名古屋市東区徳川1-11-23	TEL (052) 935-8210(代)
マックスサービス(株)福岡	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL (092) 451-6430(代)
マックスサービス(株)広島	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL (082) 291-5670(代)
マックスサービス(株)仙台	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL (022) 237-0778(代)
マックスサービス(株)札幌	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL (011) 231-6487(代)

●マックスお客様ご相談ダイヤル(無料) **0120-228-358**
月～金曜日 午前9時～午後6時

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。